

## 病院経営を強力にサポートする

### 『SPDサービス事業』

### 『Logicareシリーズ』

### アルフレッサメディカルサービス

アルフレッサメディカル サービス(東京都墨田区菊川二丁目三番一〇三)は、七月十七日〜十九日まで東京ビッグサイトで開催された「国際モダンホスピタルショー」に、同社が展開するSPDサービス事業や、物流管理システムの「Logicareシリーズ」を紹介し、好評を博した。

SPD(Supply Processing and Distribution)とは、病院内で使用される医療材料や医薬品などの医療物品を一元的に管理・供給する院内物流システムのことである。同社では、人々の健康を守る“というテーマのもとにSPDサービス業務を展開、医療・安全・経営のサポートを通じて多くの人の健康で快適な暮らしに貢献する。

「Logicare SORA」は、手術室や血管造影室といった高収益部門の物流・消費・購買を更に適正化する分析型手術部物流管理システムである。

## 医療・安全・経営のサポート 信頼と貢献のSPD



Logicare SORA 出力画面

同システムを利用することで手術部内全ての医療材料を管理可能。専用タブレットを用いて在庫を個装単位でロット管理することができ

る。簡単な操作でルーム別手術予定を編成することも可能。この場合、手術オーダーに基づき患者別の使用物品(材料セット)の準備も看護師に代わって同社が実施する。

手術時間や術式名、使用物品などを登録することで、症別別コスト分析や手術室稼働統計などの各種統計・分析資料を提供できる他、院内のセット作成にも役立つ。

同システムには、iPa

dも標準で装備されており、医療スタッフとSPDスタッフをつなぐ情報共有ツールとしても活用できる。この他にも多くの物流管理システムを提供している。

「Logicare SKY」は、トレーサビリティ+医療材料の収支管理に対応した分析型医療材料物流管理システムである。  
<http://www.alfresa-ms.co.jp/>

同システムには、①定数管理機能②保険請求漏れの抑止機能③トレーサビリティ管理機能④処理オーダー別セット抽出機能⑤採用品同種同効品ベンチマーク機能などの便利な機能を搭載しており、院内物流にキメ細かく対応し、医療材料に関わるコスト削減に貢献する。

Logicare SKY 出力画面



<工業技術新聞 平成25年8月10日掲載>  
※記事利用については、工業技術新聞社に  
許諾を得ています。